

# Clinical Cloud かわらばん

Clinical Cloud by MEDIPAL には各領域を牽引するオピニオンリーダーによる良質な医療情報を掲載しています。

最新動  
画情  
報

登録  
無料



第08号

令和元年11月1日

発行元 株式会社Doctorbook  
東京都千代田区内神田一丁目14番10号

vol.  
008

## 特集

### 糖尿病

# 糖尿病の 重症化対策



3分08秒

かかりつけ医と  
コ・メディカルの重要性

## 徳島県での糖尿病診療の モデルケースとは

2012年に国が策定した「健康日本21（第二次）」に「重症化予防」並びに「糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数の減少」が明記されました。現在も具体的な目標値を見据え、糖尿病性腎症を含めた腎症の重症化予防に対する取り組みが国を挙げてなされています。この取り組みを達成する上で、「かかりつけ医と連携を取りながら医療の質をレベルアップして治療すること」、「コ・メディカルがいかにかかりつけ医と連携すること」と、徳島大学病院アンチエイジング医療センター長 松久 宗英先生はおっしゃいます。国内の透析導入率が最も高い県である徳島県より具体的にどのような対策をされているのでしょうか。詳細にお伺いしました。

## 求められる かかりつけ医の役割

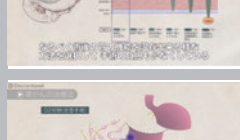


徳島大学病院  
アンチエイジング医療センター長  
松久 宗英 先生

松久 宗英 先生のご紹介

●専門分野：糖尿病、代謝学、先進糖尿病治療  
●岡山大学医学部 1987年 卒業。  
カナダトロント大学医学部生理学教室、大阪大学大学院内分泌代謝内科学 講師を経て、徳島大学病院糖尿病臨床・研究開発センターに赴任後、現在に至る。研究テーマは、「糖の流れ」、調節因子の解明、先進糖尿病治療、ICT地域医療連携。世界の課題「糖尿病の克服」を地域から発信されている。  
徳島県糖尿病協会 会長、徳島県医師会糖尿病対策班 副班長。

## POINT 1 糖尿病性腎症の 重症化予防対策



## POINT 3 治療方針の変遷

2016年の厚生労働省「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」により、胃内視鏡検診を導入することが可能となりました。以降、全国の市町村で内視鏡検診が実施されつつあります。「検診で発見されたがんは80%以上が治るので症状がないうちに受診していただきたい。検診受診率はまだ40%台なのでもう少し受診率が上がってもっと早い時期にがんが見つければ胃を切らなくても治る時代である。」と寺島先生はおっしゃっています。各ステージでの治療方針の概要や治療の選択肢を交えつつ、胃がん検診の重要性についてご解説いただきました。

## POINT 2 進行度別の治療方針

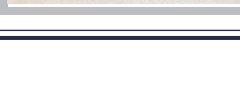
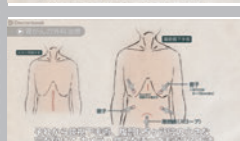


静岡がんセンター 胃外科 部長  
寺島 雅典 先生

寺島 雅典 先生のご紹介

●専門分野：胃癌の外科的治療  
●1983年 若手医科大学医学部 卒業。2008年より現職。  
開腹の拡大手術から、腹腔鏡手術、ロボット手術など患者さんに応じた治療選択を行っている。  
現在、日本臨床腫瘍研究グループ(JCOG)胃がんグループ代表、主任研究者。  
日本消化器外科学会(代議員)、日本臨床外科学会(評議員)、日本胃癌学会(理事、代議員)。

## POINT 1 胃がん検診の有用性



## 心房細動

# 冠動脈疾患を合併する AF患者の治療戦略



- POINT 1 心房細動患者の1割程度が冠動脈疾患を合併する
- POINT 2 抗血栓薬と抗凝固薬の併用による出血リスク上昇に注意
- POINT 3 リバーロキサバンは、PCI施行例での有用性を示した

AFは冠動脈疾患を合併することも多く、カテーテル治療施行後の適切な抗血栓療法を選択が重要です。WOEST試験での知見も含めて「冠動脈疾患合併AF患者の治療戦略」について中川先生にご解説いただきました。



滋賀医科大学  
内科学講座 循環器内科 教授  
中川 義久 先生  
●専門分野：虚血性心疾患、インターベンション治療、心不全



注目動画1

## 血栓症

# がん関連血栓症(CAT)の 病態とその治療戦略



- POINT 1 がん患者では組織因子の関与もあり、血栓ができやすい病態である
- POINT 2 治療においては、従来の抗凝固薬ではINRコントロールが難渋する
- POINT 3 リバーロキサバンは、CAT患者における有用性を示した

静脈血栓塞栓症(VTE)のホットトピックであるがん関連血栓症(CAT)に関して、その病態と治療の実際について池田先生にご解説いただきました。



兵庫医科大学 下部消化管外科 教授  
池田 正孝 先生  
●専門分野：下部消化管外科、外科腫瘍学、血栓止血学



提供：バイエル薬品株式会社

## 亜鉛

# 慢性肝疾患における サルコペニアと亜鉛の関係

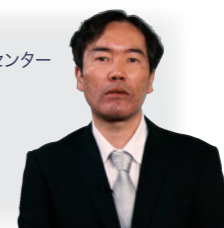


- PART 1 サルコペニアの概念と慢性肝疾患との関連
- PART 2 慢性肝疾患患者のサルコペニアと血清亜鉛濃度
- PART 3 サルコペニアの予測因子としてのミオスタチンと亜鉛

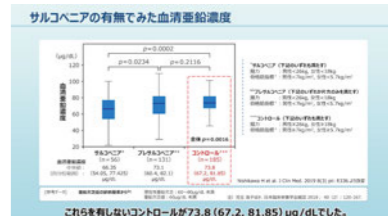
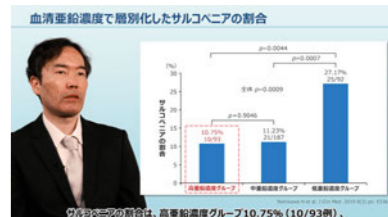
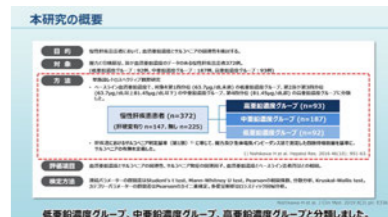
サルコペニアの概念から、慢性肝疾患患者におけるサルコペニアと血清亜鉛濃度の関連、サルコペニアの予測因子としてのミオスタチンと亜鉛に関する報告など、慢性肝疾患における血清亜鉛濃度モニタリングの重要性について解説いただきました。

兵庫医科大学病院 臨床研究支援センター  
内科学肝臓科 准教授

西川 浩樹 先生  
●専門分野：肝疾患のIVR(TACE等)



提供：ノーベルファーマ株式会社



注目動画2

## エコー 検査

# 動画で確認できるエコー講座 下肢静脈エコーをはじめる前に

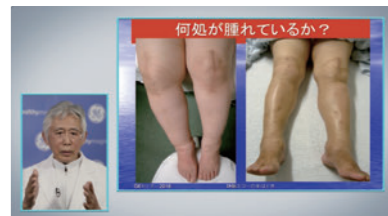
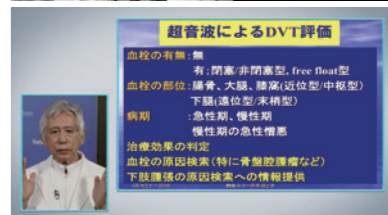
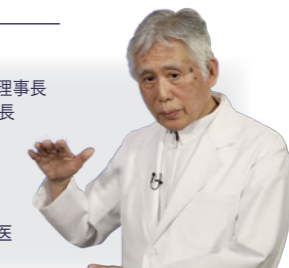


- POINT 1 下肢静脈エコーの有効性を講演と実演で分かりやすくレクチャー
- POINT 2 演者は、血管エコー検査の権威である松尾先生
- POINT 3 静脈・リンパ系浮腫などの診断にも役立つ

2018年4月から診療報酬の改定が行われた超音波による下肢血管評価(保険点数：450点+200点(ドブラ加算))に関する実際の撮影方法をエコービギナーへのレクチャー形式でお伝えします。

医療法人 松尾クリニック 理事長  
松尾血管超音波研究室 室長  
藤田医科大学 客員教授

松尾 汎 先生  
●内科認定医 ●脈管専門医  
●超音波指導医



注目動画3

提供：GEヘルスケア・ジャパン株式会社